



第1回ボランティアスキルアップ研修開催！

9月27日（木）総合福祉会館に保育ボランティアスキルアップ研修会に行ってきた。

講師の上野綾子氏は横須賀市こども育成部保育運営課・地域保育係・係長をなさっているらしいです。

子どもの発達から健やかな成長まで、長年の経験から多くのことをご存知でびっくりしました。保育に関わったボランティアさんも、先生の一言一言に思い当たること、がたくさんあったのではないのでしょうか。

横須賀市立保育園の理念、子どもにとって遊びが学びであること、活動の中での保育士の援助、いたずらをしたり、泣いたりしても、まず子どもの心を第一に考えてあげることに、愛された子どもはその後の人生に大きな影響が出ること、発達障害とは、など盛りだくさんのことを学ばせていただきました。子育てって「大変なんだなあ」と今更ながら感心しています。保育士さんのご苦労も少しは理解できたかなと思っています。

私は経験したことがないことばかりだったので驚くことのほうが多かったです。今回学んだことを少しでも社会に恩返しできればと思っています。（K・ー）

たのしい!おいしい!子ども食堂

子どもの貧困対策から、今は地域のコミュニケーションの場へ…

市内の某コミュニティセンターの調理室では、子どもからお年寄りまで30名ほどが、野菜を洗ったり、肉を切ったりと楽しそうに料理の準備を始めている。今日子ども食堂のメニューは、ちらし寿司、唐揚げ、ホウレン草のお浸し等。12時から集まる100名分の料理を手分けして作っている。



地域の子どもたちに無料や低額で食事を提供している「子ども食堂」は、全国で2000ヶ所以上。神奈川県でも170ヶ所近くで開かれている。

「子ども食堂」は2012年に経済的理由、家庭の事情で栄養バランスの取れた食事を十分に食べられない子どもにも、食事を提供しようと東京都内で

開設された。

横須賀でも2016年頃から、少子化の影響で大人数で食事をとる機会がない子どもたちの孤食を改善することや、地域の人たちのコミュニケーションの場として活用する目的もあり、地域のボランティアの人たちの協力で開かれている。

参加した子どもたちは皆で食べる楽しさ、嫌いな食材でもつい食べてしまうことなどを嬉しそうに話していた。

材料等は横須賀・三浦の野菜農家や、フードバンク、個人からの寄付で賄っている。今、市内で定期的な開催は5ヶ所程度。もっと地域で増えることを期待する。(H・Y)



アクティブボラのすすめ 26

私はT会社を平成13年6月に退職し、同年7月から21年10月までT会社からの再雇用派遣でボランティアセンターに勤務していました。

当時職員と一緒に担当していた「ハンディキャブよこすか」送迎活動、「おもちゃドッグよこすか」おもちゃの病院、「横須賀災害ボランティアネットワーク」の団体に属し、今も継続しています。

その他やさしさ広げ「ふれあいフェスティバル」でボランティアの店(かき氷&フランクフルトの店)、「ふれあいキャンプ」(障がいを持つ子どもたちの宿泊体験)、各種イベントのお手伝いをしています。

ボランティアは人の為などと言いますが、私は自分の為と思っています。(目標や達成感) 人間必ず行動が出来なくなる時期がきます。

自分の健康や周りの環境(看病等)それまでは出来ることを出来る範囲で無理しないでやって行こうと思います。

それが結果として世の中に少しでも役に立つならば幸いです。

ポケーしているとチコちゃんに叱られますよ!(T・S)

ボランティア連絡協議会から

障害者週間中のイベントのご案内

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。私たち一人ひとりがお互いに、人格と個性を尊重し、支え合う「共生社会」の実現を目指しましょう。

言うは易し、実行は大変に難しい課題だと思います。

困っている人への声かけや、無理をしない範囲での、ボランティア参加などを考えてみたいと思います。

①あったかハート交流会

12月1日(土) 13:30～15:50

総合福祉会館 5階ホール

全盲の弁護士大胡田誠さんとソプラノ歌手の亜矢子夫人、横須賀ホームレット支援員の岸本ひかりさんをお迎えしての体験発表会。ひかり幼稚園園児たちによる元気な歌声。他

②障害者団体・個人による活動紹介

12月2日(日) 11:00～15:30(予定)

ショッパーズ・プラザ 2階特設ステージ

障害者の方によるパフォーマンスの素晴らしさを体感してください。

期間中は、障害者団体の紹介や手造り品の物品販売。また、相談コーナー等を設けて2階センターモールにて多くの皆様のご来場をお待ちいたしております。



③第4回ボラ連キックオフフェスタ

参加希望の団体及び個人の方

詳細は同封の申し込み要領書にて

参加締切12月10日(月)申し込みはボランティアセンターまで

登録ボランティア団体紹介 21

「横須賀市救急・防災サークル」



「救急法講習会でせっかく習得した知識技術も、何もしないと徐々に忘れてしまうし、一人ではなかなか練習ができないので仲間が集まって練習したい」「講習内容だけではなく、もっととスキルアップしたい」「救急

法等講習指導員をめざすために講習の指導方法も勉強したい」といった声上がり、赤十字救急法救急員養成講習を修了した救急員と、赤十字救急法等の各講習指導員の資格を取得したメンバーが集まって作ったサークルです。

毎月1回救急法の学習会を行い、三角巾や心肺蘇生等の復習をすることで、内容を再確認しながら、いざという時に正しい対処ができるよう繰り返し訓練しています。スキルアップする

ために「救急法」はもとより、「幼児安全法」「健康生活支援」の内容や、防災に関する様々な内容の研修会を隔月で行っています。より確かな知識技術を身につけた後各講習の指導員をめざすメンバーの指導法に関するフォローアップも行っています。

また、日頃は自分たちが習得した知識技術を活かしたボランティア活動を行うため、「横須賀市青年赤十字奉仕団」や「赤十字防災ボランティア第3ブ

ロック」と協働で、各種イベントの救護所運営や体験指導を行っています。

活動内容から、新規入会の募集も救急員資格を持っている方に限られるため、上記2団体が開催する救急法講習会にスタッフや指導員として参加し、受講した方に入会をお勧めしています。イベント等での救急法体験を通して興味を持たれた方はぜひ講習会を受講していただき、私たちの仲間入りしていただけることをお待ちしております。



ボランティアセンターからのお知らせ



申し込み・問い合わせはボランティアセンターへ

開催のお知らせ

統合失調症の家族のための講座

〜ご家族自身が元気になろう〜

日時：平成30年11月29日（木）13時30分〜16時（受付開始13時）

講師：土屋徹氏 of the 夢風舎（フリーランスナース&ソーシャルワーカー）

場所：横須賀市保健所 第1研修室

（ウエルシティ市民プラザ3階）

対象：統合失調症の方を支えるご家族の方。定員30名

内容：統合失調症の方の回復を応援するためにご家族ができることを学び、ご家族自身が元気になることを目指します。

主催：NPO法人三浦半島地域精神障害者の生活を支える会 よこすか障害者地域活動支援センターアメグスト
申込：046-845-6902

統合失調症の家族のための講座
〜ご家族自身が元気になろう〜

平成30年11月29日(木)
13:30~16:00

講師：土屋 徹氏

お申し込み先：ウエルシティ市民プラザ3階

会場：横須賀市保健所 第1研修室（ウエルシティ市民プラザ3階）

対象：統合失調症の方を支えるご家族の方。定員30名

内容：統合失調症の方の回復を応援するためにご家族ができることを学び、ご家族自身が元気になることを目指します。

主催：NPO法人三浦半島地域精神障害者の生活を支える会 よこすか障害者地域活動支援センターアメグスト

申込：046-845-6902

第50回海風学園・いちばん星チャリティーバザー

日時：平成30年12月2日（日）10時〜15時

場所：横須賀商工会議所

三角くじを引いて豪華賞品を当てよう！☆特賞☆旅行券10万円分2組様☆1等☆ディズニーペアチケット8組様

バザーコーナー：衣類、雑貨、食材、利用者作品コーナー、被災地応援コーナー、その他激安品多数

屋台村：ミスタードーナツ、ケンタッキー、たこ焼きエイト、山口屋（和菓子）、栄寿司、からあげゆめ工房、ポッポコーン、お汁粉

主催：海風学園・いちばん星後援会
問合せ：046-835-1362

第50回 海風学園・いちばん星
チャリティーバザー
12月2日(日) 10:00~15:00

三角くじを引いて豪華賞品を当てよう！

☆特賞☆旅行券10万円分2組様
☆1等☆ディズニーペアチケット8組様
これが最後のくじ引き抽選会！
特賞金額が2倍！1等本数も2倍！

◆バザーコーナー◆
衣類、雑貨、食材、利用者作品、被災地応援品、その他激安品多数

◆屋台村◆
ミスタードーナツ、ケンタッキー、たこ焼きエイト、山口屋（和菓子）、栄寿司、からあげゆめ工房、ポッポコーン、お汁粉

※後援：海風学園、いちばん星、三浦半島地域精神障害者の生活を支える会、よこすか障害者地域活動支援センターアメグスト

※主催：NPO法人三浦半島地域精神障害者の生活を支える会、よこすか障害者地域活動支援センターアメグスト

※会場：横須賀市保健所 第1研修室（ウエルシティ市民プラザ3階）

※お問い合わせ：046-845-6902

希望フェスタ

日時：平成31年2月24日（日）

13時〜16時30分（12時開場、12時30分より混声合唱団「コール・アルカディア」でお迎え）

場所：横須賀市総合福祉会館5階ホール（入場料：無料）

第一部：「重複障害（視覚障害と歩行障害）を負った脳外科医」〜心のリハビリを楽しみながら生きる〜

講師：佐藤正純氏（元横浜市立大学脳外科医緊急医療チーム長）

第二部：「学生と片マヒ患者が学んで

得るもの」ディスカッション保健福祉大 玉垣努教授を囲んで

主催：よこすか片マヒ希望の会
問合せ：046-825-7837（妻沼祐一）

ボランティア募集

2018YMCAウィンターキャンプ引率ボランティア募集!!

日程：平成30年12月26日（水）〜12月30日（日）2泊3日から4泊5日

※上記以外にもトレーニングや事前のミーティングがあります。

対象：子どもとの活動やキャンプ等、野外活動に興味のある大学生以上の方

活動：子どもたちの生活サポート、スキーレッスンまたキャンプ準備に向けてのミーティングや指導者トレーニングも実施いたします。スキー以外のキャンプもあります。

待遇：プログラム参加に伴う経費（宿泊費・交通費等）はYMCAが負担いたします。

主催：公益財団法人横浜YMCA
連絡先：横須賀YMCA（担当：杉山）
046-834-5811

YMCA 2018 YMCA Winter Camp
引率ボランティア募集!!

YMCAでの経験が未来につながる

募集職種	キャンプ引率ボランティア（1泊2日・3泊4日）
募集人数	10名（1泊2日・3泊4日）
募集期間	11月26日（水）〜12月30日（日）
応募方法	応募書類（履歴書、写真、学歴、活動履歴）を提出してください。
応募先	横須賀YMCA（〒230-0292 横須賀市本町1-1-1）

詳細情報についてはこちらをご覧ください。

公益財団法人 横浜YMCA

編集後記

心身を崩し、しばらく療養。その後自分に無理なく何かお役に立てることはないかと、社会復帰のために飛び込んだ「ボランティア」の世界。いろいろな人に出会い、学び、そして疑問も増えてきた。活動をする理由は人それぞれだ。そんな中、スーパーボランティアの尾島春夫さんについての記事を読む。

尾島さんは社会に恩返しをしたい、好きなことをしたいと、本格的にボランティアを始めたのは65歳。周りの人曰く、実は現役の頃から人助けを率先していたそう。改めてボランティア活動とは、なんぞやということ尾島さんから学ぶ。何よりも尾島さんは「人助けが好き」で「感謝を忘れない」人なのだ。

ずっと抱えていた、もやもやとした気持ち晴れてきた。ボランティア活動に限ったことではないが「感謝」は健康になり自身も周囲も笑顔になる。役に立っているのだからかなんてかわっている私は、なんて小さいのだからと気がついた。

とはいえ尾島さんのようになるのはハードルが高すぎる。今の私にできることは、笑顔の源が感謝なら、1日1つ感謝できることを見つけ日記に綴ろうと、そう決めた。(H.O.)